

## こんな事業やっています～エネルギー関連事業～

### 再生可能エネルギーの積極的な開発・導入 グループ各社23社

国産エネルギーの有効活用の観点から、また、地球温暖化対策面で優れた電源であることから、再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めています。

グループ各社のうち14社が風力・太陽光・バイオマス発電などの再生可能エネルギーの設備を導入しており、また、再生可能エネルギー設備の工事施工や設計業務に関わるグループ会社を含めると、延べ23社が設備導入や開発に携わっています。

#### 〔設備導入状況〕

項目	会社数	総設備容量
風力発電	3社 <sup>※1</sup>	64,390kW <sup>※1</sup>
太陽光発電	9社	1,240kW
バイオマス発電	1社 <sup>※1</sup>	11,350kW <sup>※1</sup>
廃棄物発電	1社	29,200kW
合計	14社	106,180kW



みやざきバイオマスリサイクル(株)  
みやざきバイオマスリサイクル発電所

#### 〔設備導入・開発に取り組む会社(青文字は設備導入会社)〕

##### 風力発電(6社)<sup>※1</sup>

- 西日本プラント工業(株)
  - 鷲尾岳風力発電(株)
  - 奄美大島風力発電(株)
- 西日本技術開発(株)
- (株)九電工
- 長島ウインドヒル(株)

##### 太陽光発電(12社)

- 西技工業(株)
- (株)九電工
- 九電テクノシステムズ(株)
- 光洋電器工業(株)<sup>※2</sup>
- (株)キューヘン<sup>※2</sup>
- 誠新産業(株)
- 西日本環境エネルギー(株)
- (株)キューデン・エコソル
- ニシム電子工業(株)<sup>※2</sup>
- (株)電気ビル
- (株)キューデン・グッドライフ東福岡
- 九電不動産(株)<sup>※2</sup>

##### 廃棄物発電(1社)

- (株)福岡クリーンエナジー

##### 水力発電(1社)

- 西日本技術開発(株)

##### 地熱発電(1社)

- 西日本環境エネルギー(株)



長島ウインドヒル(株) 長島風力発電所

※1:グループ会社の子会社を含む。 ※2:九州電力の研究設備として、グループ各社に設置。

### 電気自動車の充電インフラ設備の推進と省エネ対策への対応 九電テクノシステムズ(株)

九電テクノシステムズ(株)は、環境経営に配慮した社会インフラ事業の一つとして電気自動車用充電インフラ設備の開発・販売を進めています。政府が策定した「次世代自動車戦略2010」を背景として、チャデモ(CHA de MO)<sup>\*</sup>協議会が定める急速充電方式「チャデモ・プロトコル」の認証取得や「クリーンエネルギー自動車等導入費補助事業」の補助対象機種認定を取得しました。また、充電インフラ設備に新たな付加価値を生みだす取組みとして、通信機能を搭載した普通充電スタンドの実証実験を福岡市と共同で行っています。これらの取組みを通じて低炭素社会の実現に向け、貢献しています。

また、2011年3月に発生した東日本大震災を機に、更なる節電に力を注ぎ、不使用機器の電源停止の徹底をはじめとして、下記の省エネ対策の実施について全社一丸となって取り組みました。

- 1 太陽光発電設備の設置(20kW)
- 2 蛍光灯のLED化(1,273本)
- 3 窓ガラスに遮熱フィルムを貼付
- 4 「ECOねっとシステム」による電力の見える化と空調機のデマンドコントロール制御(空調機制御容量263kW)

その結果、対2010年度比で年間電力使用量は16.8%削減、年間最大電力は14.9%削減できました。

※:協議会が標準化を進めている急速充電器の商標名。「CHArge de MOve=動く、進むためのチャージ」、[de=電気]、また「クルマの充電中にお茶でもどうですか」の3つの意味を含む。



急速充電器



太陽光発電設備

## オゾン層の保護

オゾン層を破壊するフロン類の回収を徹底するため、グループ環境目標を設定し、フロン類の排出抑制にグループ一体となって取り組んでいます。

2011年度は、洗浄機械をフロンを使用しないものに更新(2010年度実施)したことにより、HCFCの排出量が減少しました。また、ハロンを使用しない設備への更新により、ハロン保有量も減少しました。

### オゾン層破壊物質保有量等

単位:トン

		2009年度		2010年度		2011年度	
		会社数	実績	会社数	実績	会社数	実績
CFC	保有量	4	15.5	4	15.5	4	15.5
	排出量		—		—		—
HCFC	保有量	26	54.7	26	53.5	25	53.1
	排出量		4.8		1.9		0.6
ハロン	保有量	6	12.4	6	12.3	6	9.4
	排出量		—		0.4		—

単位:ODPトン

オゾン層破壊物質排出量 <sup>*</sup>	0.1	3.7	0.0
--------------------------	-----	-----	-----

※:各フロン類のオゾン層破壊係数を用いて、CFC-11重量相当に換算。

用語集を  
ご覧ください

- 再生可能エネルギー
- 地球温暖化
- バイオマス
- 電気自動車

- 環境経営
- 低炭素社会
- ECOねっとシステム
- デマンドコントロール

- オゾン層
- フロン
- HCFC(ハイドロクロロフルオロカーボン)
- ハロン

- オゾン層破壊物質
- CFC(クロロフルオロカーボン)
- オゾン層破壊係数
- CFC-11(トリクロロフルオロメタン)